

北島町地域包括支援センターだより

なごみ

第14号

令和5年6月1日 板野郡北島町中村字上地23-7 TEL (088) 698-8951





百歳体操 教室一覧

(令和5年4月現在)

				(令机5年4月現在)
		В	時	場所
1	北村	毎週 (火)10:00~	(土)10:00~	北村西老人憩の家(北村字西蛭子90)
2		毎週 (土)10:00~		北島北老人憩の家 (北村字壱町四反地35-163)
3		毎週 (土)13:30~		県営住宅集会所
4	鯛	第4 (月)10:00~	※月2回(土)9:30~ ※各月により異なる	鯛浜西老人憩の家 (鯛浜字西ノ須170-11)
5	浜	毎週 (月)13:00~		北島南老人憩の家 (鯛浜字川久保171)
6		毎週 (金)13:30~		鯛浜出口老人憩の家 (鯛浜字かや41)
7		毎週 (水)13:00~		栄通り老人憩の家 (中村字明神下2-2)
8		毎週 (水)10:00~		
9	中村	毎週 (木)10:00~)光風台老人憩の家 (中村字岸ノ上1-189)
10	ניד	毎週(金)9:00~		
11		毎週 (木)13:30~		中村北老人憩の家 (中村字田処6-1)
12	高	毎週 (火)10:00~	(金)10:00~	東高房老人憩の家 (高房字東中道10-1)
13	房	毎週 (木)13:30~		西高房老人憩の家 (高房字居内52-1)
14	太郎八須	毎週 (土)16:00~	第4 (水)10:00~	太郎八須東老人憩の家 (太郎八須字外開2-158)
15	江	毎週 (火)10:00~		江尻東老人憩の家 (江尻字夷ノ本18)
16	尻	第2 (金)13:30~	第4(金)13:30~	江尻防災施設 (江尻字宮ノ本32)
17	新喜来	第2 (月)13:30~	第4 (月)13:30~	グリーンタウン防災施設 (新喜来字下竿1-16)

お問い合わせ お申し込みは **北島町地域包括支援センター** 北島町役場 4 F ☎088-698-8951 FAX 088-697-0517

北島町では、地域の中に健康や介護について相談できたり、学べたりする場所があります。

場。所	お問い合わせ
医療法人修誠会介護老人保健施設が愛の家	(088)698-7778
社会福祉法人会 緑樹会 グループホーム 癒音	(088)697-3788
社会福祉法人 友情会 グループホーム えんじゅ	(088)697-0757
社会福祉法人 樟風会 特別養護老人ホーム 吉野川荘	(088)698-3249
社会福祉法人 健祥会 地域密着型 特別養護老人ホーム 健祥会 ライデン	(088)624-7701

きたじま田岡病院 できたじま介護予防教室」がはじまります!!

◆令和5年度 年間計画

6月22日	腰痛についてのお話と体操	11月16日	心臓に負担のかからない生活や運動
7月27日	膝痛予防体操	12月21日	生活習慣病について
8月24日	 肩こり体操	1月25日	楽しく会話や食事ができるように
9月22日	認知症予防の運動	2月22日	健康寿命を延ばそう! (フレイルについて)
10月26日	転倒予防について	3月28日	フィットネス (運動強度の高い体操)

時 間:①10時~11時(ぐるぐる福祉バス東コースをご利用頂けます) ②11時~12時(ぐるぐる福祉バス西コースをご利用頂けます)

※①か②のどちらかにご参加ください

場 所:きたじま田岡病院 東棟3階 大ホール

交通手段:ご自身で来られるか『北島町ぐるぐる福祉バス』をご活用ください

※福祉バスのご予約は北島町社会福祉協議会 TEL: 090-3181-7552

対象者:北島町にお住まいの方

担当講師:理学療法士·作業療法士·言語聴覚士

要予約〈**前日まで**にお願いします〉 **きたじま田岡病院リハビリテーション科 TEL:088-698-0333**

岡田

で認識も変化 合い、寄り添っていきたいと思う 弱い方や配慮が必要な方、助けを 別することを前提とせず、 だわっていたが、女性と男性で区 分からない大震災を地域の方々に少しでも けていくこと 必要としている方に丁寧に向き うことを解決できる仕組みにこ 訴えており、現代に添った新たなコミュニティのあり方に 方への啓発をどのようにするかということ。 田真奈美さんが課題に掲げているのが、 ようにもなった。 に対する意識も変化していった。 も関心を寄せている。 と併せて、 して捉えてもらい、 潤海空天 ひとり一 また活動を継続させていく過程で、 設立からこれまで一緒に活動を共にしてきた副会長の大 多様性に 女性が困ることや不安に思 災害時には地域力が要になってくることも強く 人に丁寧に向きあい 熱心に活動を続 減災につなげること。そしてこの課題 寄り添っていきたい 立場が 最初は女性目線に重きを メンバ・ 防災に関心がない 『我がごと』と いつ起こるか ―全員の防災 たいすきたち

いつも子どもにどのように興味を持って もらうかという視点を大切にしている。

富んでいく。

れる時、その場を運営するのは 災害発生時に避難所が開設さ

日頃から防災に関する見識を深 ことが大切だと考える。 て運営していくことになる。 災士の会、 でも町内の各自主防災組織や防 住民となる。そして、 顔見知りの関係を構築しておく めているメンバーが中心となっ も、団体同士の交流を通して、 長岡さんはその時のために 女性防災の会など、 そのなか

と思う。 のような存在になっていくのだ 地域の縦軸と横軸を紡ぐ架け橋 活動が継続されていくことで、 が活かされながら、 女性の思慮深さや温かい視点 たゆまない





子どもへのメッセージカード。 親と一緒に避難できなかった時のために 避難リュックに入れている。



地域でささえあい活動をしている方、ぜひご連絡ください!

ささえあい活動や、集いの場、趣味の集まりなど、地域で活動されている方を募集中! また興味はあるけどまだ出来ていない・・・という方も是非一度ご連絡ください。

問い合わせ先 北島町地域包括支援センター TEL: (088)698-8951

〒771-0203 徳島県板野郡北島町中村字上地 23-1(北島町総合庁舎 4F)



北島町女性防 まもる

関する活動からスタ-想いを抱いたママ友と一緒に防災 守っていったら良いのかという、 迎える。子育てサ リュックをつくるなど、 だった。自分たちの家族をどうやって た出前講座を聞いたことがきっかけ た時に北島町からの防災をテーマにし を設立して、 北島町女性防災の会『まもるんじょ』 2023年5月で7年を -クルに参加してい トさせた。 身近な防災に 同じ

島町の子育て支援の場へ出前講座に出 テーションやペアネットさくら等の北 幼稚園や小学校、 ルトイレの作成、 夏休みには消防署見学、 みどり子育てス 防災散歩などを

様子が垣間見えた時に、 どもたちが日常のなかで防災のことを自ら意識するようになる への関心を持ってもらう機会をつくった。そして、 点や緊急避難先などの看板を実際に目にしてみることで、 が倒れてくることを親子で一緒に想定してみたり、 防災散歩では近所を歩きながら、 この活動のやりがいを感じるという。 強い揺れで塀や自動販売機 参加した子 津波到達地 防災







北島町女性防災の会 ながおか ゆう こ 長岡 優子さん

